

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	広島県立福山若草園児童発達支援センター福山若草育成園		
○保護者評価実施期間	2024年 8月 9日		2024年 8月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 11月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2024年 8月 9日		2024年 9月13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	10名	(回答数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職としての関わ方を、学校や幼稚園保育園の先生に直接お伝えすることができる。	学校や幼稚園保育園の先生の困りごとや不安に思うことをお聞きし、具体的解決が図れるように努力しています。	今後も、ご本人や保護者、関係者からの困っていることをお聞きし、困り感が軽減できるような支援を検討していきます。
2	個別での関わりができるため、一人ひとりにあった支援の方法や配慮の仕方を細かく設定していくことができる。	学校や幼稚園保育園の先生の困り感や、実際に先生方が感じられている部分も考慮したうえで、対象のお子さんにとっても、学校や園の先生にとっても無理なく取り組める方法を一緒に考えていくことを大切にしています。また、できる限りわかりやすいように、実際の教材や資料をもとにお話させていただくようにしています。	訪問に加えて、その後の様子や相談させていただきたいことを適宜電話にて連携をとるなど、継続的な連携を行っていきます。またよりよい支援が行えるように、教材や課題などより多くの知識が持てるよう努力します。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団場面でのお子さんの様子を把握できていない。	個別でのリハビリテーションしか行えないため。	学校や幼稚園保育所への訪問を継続することで、集団場面でのお子さんの様子を把握していきます。
2	訪問日時の日程調整が難しい。 困りごとに対して、リアルタイムでの訪問が難しい。	外来訓練の予定は1、2か月先まで埋まっているため、急な予定変更が難しい。	すぐに対応すべき困りごとがあった場合は、電話での連携を行うなど、できるだけすぐに対応できるようにしていきます。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 広島県立福山若草園児童発達支援センター福山若草育成園

公表日 2025年 1月30日

利用児童数 10名 2024年 8月 1日 回収数 8

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	5	0	0	3		必要に応じて訪問支援に教具教材を使用しています。今後は保護者様にも具体的に報告します。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	8	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	8	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	8	0	0	0		
適切か	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	7	0	0	1		こどもの状態に応じた支援が提供できるように、職員一人一人の自己研鑽を積み重ねてまいります。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	0	0	1		専門的支援ができるように今後も努力をしていきたいと思っています。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	0	0	0		

な 支 援 の 提 供	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	7	0	0	1	
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	1	0	0	支援内容がより具体的な内容となるよう、支援計画を立てています。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7	0	0	1	支援計画に沿った支援ができることと、その説明をより丁寧に行うようにします。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7	0	0	1	時間の都合上丁寧な説明ができていない場合もあるかもしれません。何か質問等ございましたら遠慮なく申し出下さい。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	0	0	0	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3	1	1	3	・家族支援プログラムがおこなわれているかわからないです。機会があれば教えてほしい。 当園では、年に数回、ペアレントトレーニングを実施しています。ご希望の場合は、担当セラピストにお声掛け下さい。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思いますか。	8	0	0	0	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	0	0	0	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	1	0	0	
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	1	0	0	

	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	0	0	1	説明をより丁寧に行うことを心がけます。保護者様の思いをその都度聞かせて頂き、共感的支援ができるよう努力します。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	7	1	0	0	
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	7	0	0	1	話し合いの内容については、できるだけ当日に報告のお電話を入れるようにしています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	8	0	0	0	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	0	1	4	今後、ホームページにて自己評価の結果を発信していきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7	0	0	1	個人情報については十分の留意するようにしていますが、職員全体で今一度徹底したいと思います。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3	0	0	5	緊急時の対応については、基本的には訪問先の対応に準じます。
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	0	0	3	一人ひとりのお子さんを評価し、安全を確保することは第一条件として支援させていただいております。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	7	1	0	0	・とても喜んでいました。 ありがとうございます。お子さんに喜んで頂ける支援ができるように、今後も努力してまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	7	1	0	0	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2025年 1月30日

広島県立福山若草園児童発達支援センター福山若草育成園

利用児童数

10名

2024年

8月

9日

回収数

10

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	10	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を参観していた空いた後に毎回良い点今後できそうな支援方法を示してもらえる。 ・介助の仕方を見本で示しながら教えていただけてとてもわかりやすかった。 ・EyeMotアプリを活用した取り組みに関して対象物の位置を変えて本人の見えやすい環境にされていた。 ・どういう方法で支援していけばいいか詳しく教えていただいた。 ・本児に対しての助言やとりくみなどわかりやすかった。 ・PECSについての説明が具体的でわかりやすかった。 	今後も具体的でわかりやすく、取り入れやすい説明ができるように工夫していきたいと思います。

2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	10	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な視点からアドバイスを頂ける。 ・専門的なことをとても分かりやすく伝えていただきすぐに実践できる方法を知ることができました。 ・EyeMotアプリの使用方法について正確に教えてくださった。 ・専門家から話が聞けてよかった。 ・専門的に教えてもらいわかりやすかった。 	今後も満足して頂けるように、知識技術の向上を図るよう努力していきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	10	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問点に対する確かなアドバイスをいただける。 ・こちらの質問も汲み取って、適切に回答を頂けました。 ・どのようなものを使えば本人の理解を深められるか回答してくださった。 ・訪問前に電話で相談していたことを当日教えて頂けた。 ・こちらからの質問など明確に答えてくれた。 ・PECSの中での教師の関りについて質問した際にも適格な回答をしてくださ 	お子さんの評価をしっかりと行い、お子さんにあった支援方法を探すことを今後も大切にしていきたいと思えます。また訪問前のお電話の時に、事前に質問や困りごとをお聞きすることで、事前準備をもって訪問にいくことができるようにしたいと思います。

4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	9	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の授業方法や個別の指導計画の書き方などの指導を実践に生かすことができました。 ・本児の咀嚼の様子を見て、具体的な支援の方法を教えていただいたので実践し、本児の食欲増進が目に見えて変化しています。 ・EyeMotアプリでの課題について回答してくださった。 ・2学期に向けて前向きになれた。 ・ちょうだい、おしまい、お茶などの指示の仕方など分かりやすかった。 	学校や保育所、幼稚園で導入しやすい、よりよい支援を今後もっとお伝えできるように、私たちも今以上に勉強していきたいと思います。
5	事業所からの支援に満足していますか。	9	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学校側の視点に立ってのアドバイスをいつもありがとうございます。 ・生徒に身につけさせたい力を共有することができ、一貫した指導を行いやすくなった。 ・短時間の連携のため満足まではいかなかった。(なかなかお互いの時間がとれなかった) ・本児について共有できてとてもよかった。 	訪問時間や回数を多くするなど、今以上に深い連携が取れるように努力していきたいと思います。またどうしても時間が不足する場合は、電話や紙面での連携を併用するなど、より満足していただけるようにしていきたいと思えます。
<p style="text-align: center;">その他のご意見</p>					<p style="text-align: center;">ご意見を踏まえた対応</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の確かな助言をありがとうございます。今後ともご指導をよろしくお願いいたします。 ・現在の困り感に具体的な援助方を教えて頂けたことで食事の際の注意点(量や食具の向き)を毎日の実践に活かしています。また、教えていただいた援助の仕方を保護者の方とも共有することで保護者の方もおうちで試して下さったり同じ気持ちで話ができたりしています。今後とも経過を見に来て頂けたらうれしいです。よろしくお願いいたします。 					<p>訪問を快く受け入れて下さり、ありがとうございます。</p> <p>今後も保護者様、生方と同じ思いをもって、お子さんへの支援ができるように努力していきます。お子さんが困っていることが少しずつ軽減し、お子さん自身が自己肯定感をもって成長できるように、お子さんと関わりのある先生方と今後も連携をとらせていただければと思います。</p>	

・今後は自宅(生徒)での訪問教育の際にご指導頂けると視線入力装置を用いる時の環境設定についてご意見を頂けるのでとてもありがたく思っております。今後とも連携をよろしくお願いいたします。

・教えていただいたことを学校で全てできていないかもしれませんが、行き詰まっていたことが少し解消できました。今回は短い時間(大休憩時間内)しかお話できなかったのですが次回はもう少し長い時間連携が取れたらいいなと思います。ありがとうございました。

・具体的な支援方法等、提示して下さり、分かりやすかったです。引き続きよろしくお願いいたします。

・年に複数回依頼できるようになると良いと思います。

・事前にも丁寧に連携いただき当日は暑い中ありのままの様子をにこやかに見ていただきました。本人もほめていただいて大変自信になっており、担任としても励みになりました。階段の昇降や歩行も次のステップへ向けて支持の仕方をお母様にもお伝え下さり翌日から早速学校・家庭ともに実践でき、お母様も喜ばれていました。まことにありがとうございました。

・昨年度から見てくださっていることもあり、今回の助言に加えて昨年度からの変容についても伝えてくださいました。ありがとうございました。

・若草の先生、家庭ともしっかりと連携がとれることができずごくよかったです。

・夏季休業中に対象児がSTに行っているためPECSの状況や様子等、連携させて欲しいです。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		広島県立福山若草園児童発達支援センター福山若草育成園			公表日	2024年 1月30日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環 境 制 整 備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4	0		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0		
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	4	0		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	4	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	3	1		ホームページの評価結果を公表し、今後の業 務改善につなげていきます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	3	1		研修会に参加できる環境を整えます。また伝 達講習なども充実させて、職員全体で資質の 向上を図りたいと思います。

適切な支援の提供

8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	0		
9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	1		こどもの最善の利益を一番の目標としています。支援に係る職員が共通理解をもてるように、職員間のコミュニケーションを大切にしたいと思います。
10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	0		
11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	1		複数担当がいる場合には、平日頃より状況共有を図りながら、計画に沿った支援を心掛けたいと思います。
12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0		
14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	2		職員間で共有できるようにしていきます。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	3		特に複数担当がいる場合は、訪問前に支援計画や目標、支援内容を報告し、チームで連携して支援を行います。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	3		訪問後にはそのお子さんの様子や支援した内容を、他スタッフにも報告し、共有するようにします。
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4	0		

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4	0	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	1	保護者様だけでなく、訪問先の意向や困り感も確認し、お子さんの環境にあった支援計画の見直しを行います。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1	場合によっては担当者全員が参加することが難しいこともあります。そのような場合は、参加したスタッフを通して情報を共有するようにしています。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	2	定期的にケア会議を実施するなど、関係機関と今以上に連携をとれる体制を考えたいと思います。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	就学時の移行の際は、学校の先生とできるだけ情報共有を図るように心掛けています。今後もお子さんが新しい環境にスムーズに適應できるように支援したいと思います。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	1	積極的に参加できるように、職員間で声掛けを行いたいと思います。
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	4	積極的に参加できるように、職員間で声掛けを行いたいと思います。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3	ペアレントトレーニングの情報を、セラピストからも積極的に保護者様に案内していきます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	

保護者等への説明等

28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0		
29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0		
31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	3		きょうだい同士で交流する機会を設ける支援については、現在実施できていません。今後、園全体で検討していきたいと思います。
33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	1	3		ホームページがより充実できるように、園全体で検討していきたいと思います。
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	1	できるだけカンファレンスを行うようにしていますが、関係職種全員がそろうことは難しいこともあります。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	1	ヒヤリハットについては、定期的に委員会で検討しています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	